

関係各位様

センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役社長 田中 邁

VPN ルータをリモートで集中管理する FutureNet CMS-1200 発売のご案内

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)はこの程、NXR シリーズ VPN ルータをリモートで管理する専用アプライアンスサーバ「**FutureNet CMS-1200**」を発表し、6月から出荷を開始します。

FutureNet CMS-1200(以下 **CMS-1200** と略す)は企業向け VPN ルータである **FutureNet NXR** シリーズをリモートから管理するための専用アプライアンスサーバです。管理対象となるルータの設定やファームウェア更新等をリモートから簡単な GUI の操作で一括しておこなうことができます。多数のルータを運用するネットワーク環境で、確実に効率の良い運用管理を実現することが可能です。

FutureNet NXR シリーズは、この集中管理装置を利用することで、例えば IP アドレスが動的に変わる環境下で VPN のポリシーをダイナミックに自動更新し、反映することができるなど、VPN の運用性を大幅に向上できます。

CMS-1200 は 1U ラックマウントサイズのアプライアンスサーバです。このサーバのファームウェア更新や設定のバックアップ、復帰もすべて GUI で簡単に操作することができます。

また、**CMS-1200** の機能をブラウザだけで利用できるクラウド型サービス **WarpLink CMS** の提供を 4 月より開始しています。

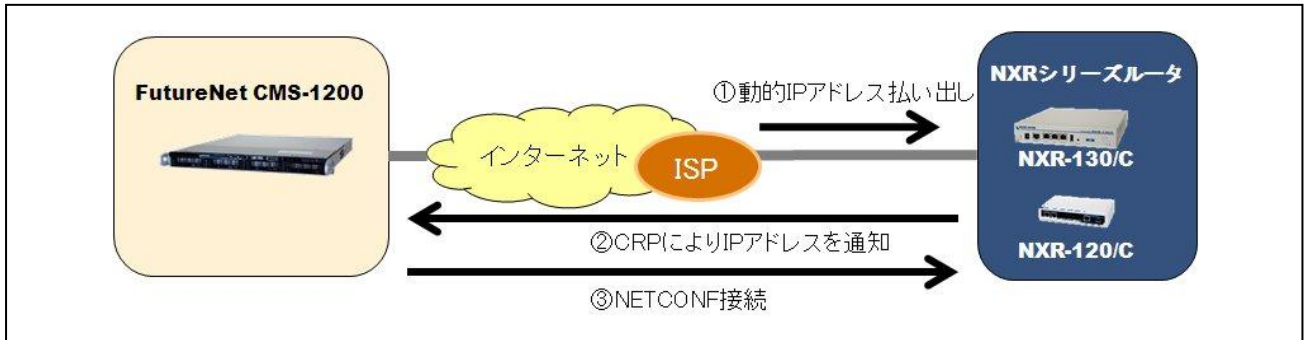


【写真: **FutureNet CMS-1200** : VPN ルータの集中管理装置】

FutureNet CMS-1200 の特徴

動的 IP の環境でもリモート管理が可能

CMS-1200 は独自の CPE Registration Protocol(以下 CRP)により NXR シリーズのルータのリモート管理を実現します。管理対象のルータは CRP により自分の IP アドレスを **CMS-1200** に通知します。この CRP のしくみにより、インターネット接続時に毎回 IP アドレスが変わる動的 IP の環境でも、常にリモートでの運用管理が可能になります。



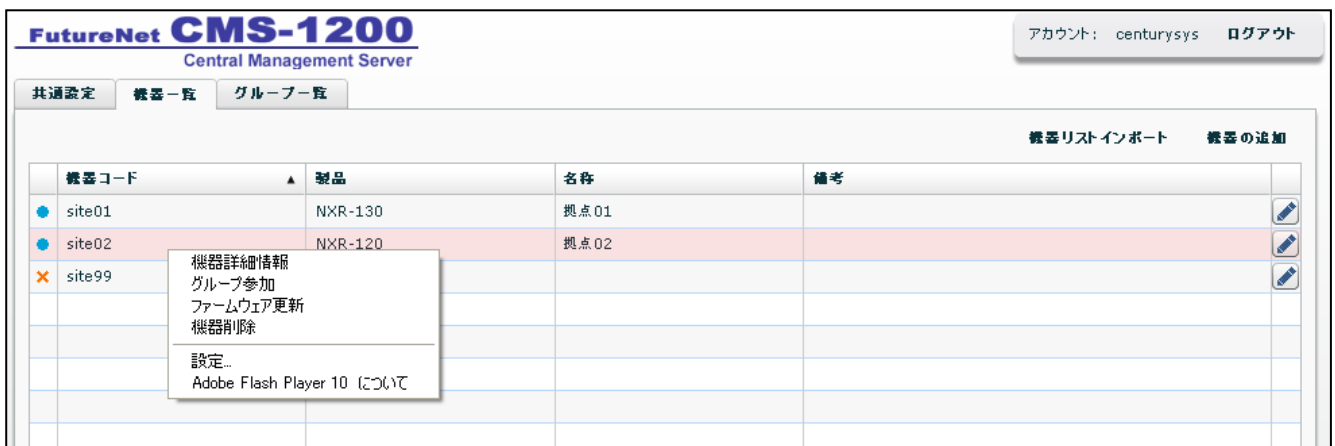
【図 1: FutureNet CMS-1200 の管理プロトコル】

強力なリモート管理機能

CMS-1200 は以下のようなリモート管理機能を備えます。

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| ① 設定管理 | 管理対象ルータの設定情報の取得、配信 |
| ② ファームウェア管理 | 管理対象ルータのファームウェアバージョンの表示、一括更新 |
| ③ VPN 管理 | IPsec 接続状態の表示、IPsec の自動構成 |
| ④ 状態管理 | 管理対象ルータのインターフェース等の状態、ログ情報の表示 |
| ⑤ 死活監視 | 管理対象ルータやその配下のネットワークの死活監視と警報通知 |

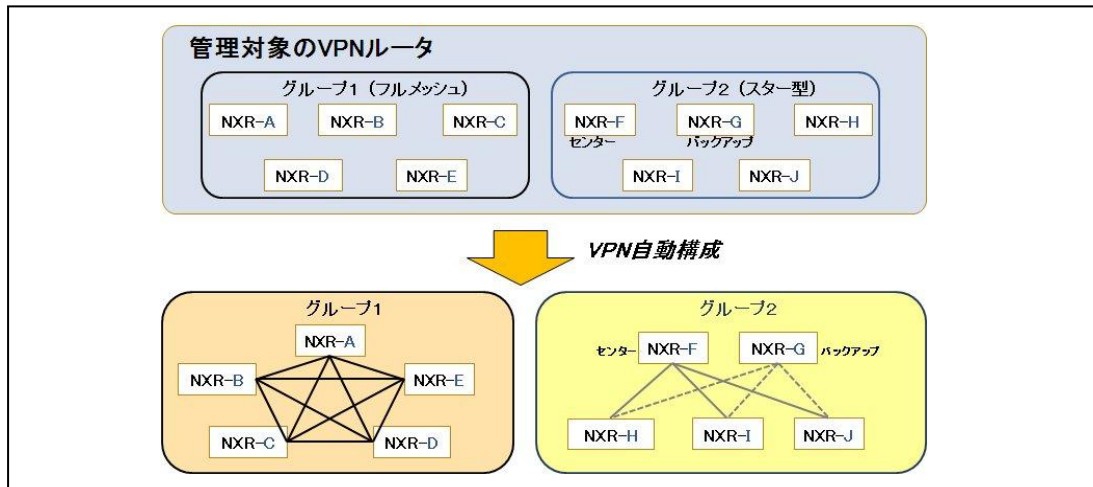
管理者はデータセンター等に設置した **CMS-1200** の WEB 画面を通して上記の機能を利用できます。多数のルータを導入する際は設定管理機能を利用して、事前の設定情報の投入作業を大幅に簡略化できます。また運用フェーズでもルータの追加やファームウェアの更新等を自動化できるため、確実に作業がおこなえます。障害時には警報通知に加え、WEB 画面から管理対象ルータの状態を確認できます。なお、管理対象ルータの設定情報は各 3 世代まで保存できます。



【図 2: FutureNet CMS-1200 の管理画面】

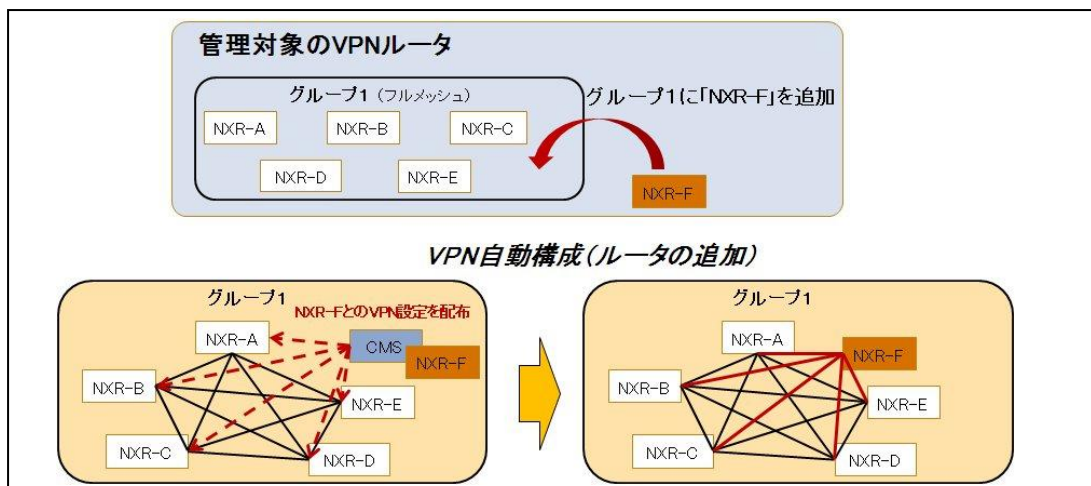
■ **VPN 自動構成による VPN 管理の効率化**

CMS-1200 では管理対象機器をグループに分け、グループ単位でフルメッシュまたはスター型の VPN (IPsec) 接続を自動構成することができます。スター型の場合はセンターを二重化した構成も可能です。また、グローバル IP が動的割り当ての拠点間でも VPN を構築することができます。



【図 3: **FutureNet CMS-1200** の VPN 自動構成 1】

拠点が追加になる場合も既存のグループに機器を追加するだけで、その機器の IP アドレス情報等 VPN 接続に必要な設定をグループに所属する他の機器に自動的に配布して VPN を自動構成するため、他の拠点の設定変更が不要になります。



【図 4: **FutureNet CMS-1200** の VPN 自動構成 2】

機器を VPN グループに参加させる際は利用するインターフェースや LAN 側ネットワークアドレスを設定するだけで VPN を自動構成できます。その他の IPsec のパラメータはグループ毎にあらかじめ設定をおこないます。

なお、VPN 自動構成機能で対応できない複雑な VPN を構成する場合は、設定ファイル管理機能を利用して全ての管理対象ルータの設定情報を **CMS-1200** でコントロールできます。

■ 充実した運用管理機能

CMS-1200 は管理対象となるルータを効率よく運用するために下記の機能を備えます。

- **管理対象機器の情報取得:**
管理対象ルータのインターフェース状態や経路情報、設定情報等を取得、表示できます。
- **イベントログの表示:**
ユーザ操作や管理対象ルータで発生したイベントをリアルタイムに表示できます。ログの検索やダウンロードも可能です。
- **簡易ログサーバ機能:**
あらかじめ指定した日時に管理対象ルータの syslog を取得して保存できます。これにより、ルータが再起動しても再起動前の syslog をある程度確認できるようになります。
- **死活監視:**
ルータのセッション状態や配下ネットワークの接続状態を監視し、セッション断を検知した場合にあらかじめ設定したメールアドレスにアラートメールを送信して通知します。また LAN 側にある端末の死活監視をして通知する機能についても実装を検討しています。
- **ネットワークテスト:(予定)**
管理対象ルータに対してネットワークテスト(ping、traceroute、パケットダンプ)の実行を指示し、その結果を表示できます。
- **SNMP エージェント:(予定)**
CMS-1200 自身の管理のため SNMP エージェント機能の実装を予定しています。各種情報の取得や Trap による通知に対応する予定です。

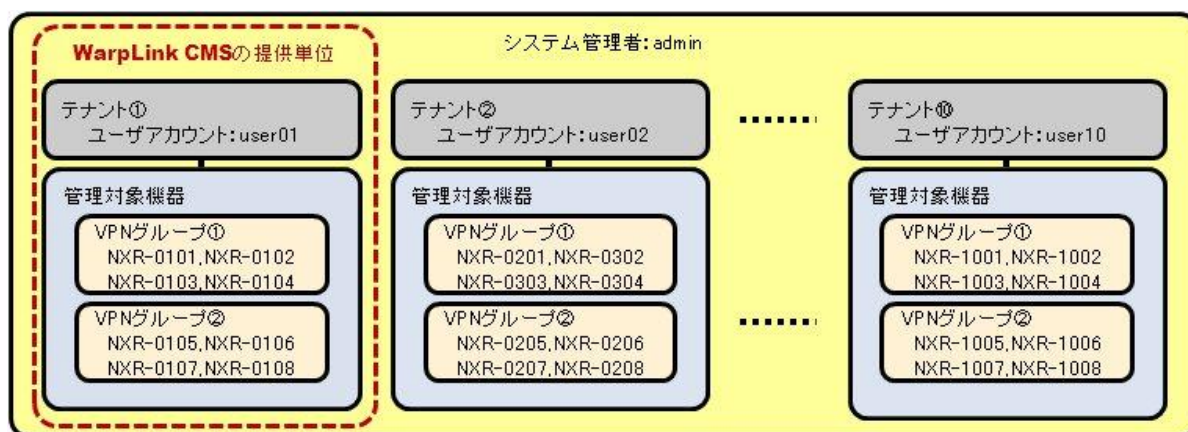
CMS-1200 では **NXR** シリーズルータの運用・管理をより簡単に実現するための機能拡張を随時行っていく予定です。

※**WarpLink CMS** で提供中のサービスと一部差があります。詳細はお問い合わせください。

■ ASP 型のサービスを可能にするマルチテナント対応

CMS-1200 は管理対象ルータをテナントと呼ぶ単位で管理するマルチテナントに対応しています。各テナントにはそれぞれ異なるユーザアカウント(一般ユーザ)を発行し、これにより各テナントへのアクセスをコントロールします。管理できるルータをそのテナントに属するルータだけに限定できるため、システムインテグレーター様にとっては複数企業様を **CMS-1200** 1 台で収容し、企業様毎にアカウントを発行することでクラウド型 ASP 環境の構築ができます。クライアント企業様は Web ブラウザだけあればルータのリモート管理が実現できます。

なお弊社では中小規模向けの **ASP** サービスとして、**WarpLink CMS** の提供を実施しています。



【図 5: **WarpLink CMS** のマルチテナントのイメージ】

/// 価格、販売等 ///

FutureNet CMS-1200

標準価格:オープンプライス(想定価格 1,600,000 円)

出荷開始:2010 年 6 月

標準添付品:

- 電源コード
- 19 インチラック取り付け金具、
- 製品保証書

WarpLink CMS

FutureNet CMS-1200 の機能をブラウザだけで利用できるクラウド型サービス

標準価格:別途お問い合わせください。

ルータ 1 台毎に申し込みが必要な月額料金のサービスです。

ホームページ: <http://www.warplink.ne.jp/>

製品のご購入については弊社もしくは弊社代理店様にお問い合わせください。

FutureNet、WarpLink、はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。

WarpLink CMS はセンチュリー・システムズ株式会社の商標です。

FutureNet CMS-1200 の主な仕様

製品名		FutureNet CMS-1200
インターフェース	Gigabit Ethernet インターフェース	Gigabit Ethernet x 4 ポート 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T(RJ-45)
	USB ポート	1 ポート
システム	最大機器登録数	システム全体で 1024 台 ※テナント毎の最大数は割当て可能
	テナント数	テナント数 10(設定により可変 ※予定) ※テナント毎に複数アカウントの発行が可能(予定)
	VPN グループ数	システム全体で 1023 グループ
	VPN 構成機器数	最大 1024 台 (管理対象ルータのスペックに依存)
	機器管理方式	CRP(CPE Registration Protocol) Netconf over SSHv2
	ユーザインターフェース	Web GUI (SSL による Web アクセス)
	運用管理機能	① システム設定の保存・復帰 ② ファームウェア更新 ③ サーバ証明書/失効リストのインポート ④ SYSLOG 転送 ⑤ NTP クライアント ⑥ SNMP エージェント ※予定
テナント	設定管理機能	① 機器ごとに 3 世代の設定情報を保存可能 ② Auto config 機能による設定情報配信 ③ 外部サーバ(FTP または SSH)を利用した設定情報の保存・復帰
	ファームウェア管理機能	① テナント毎に 1 機種あたり 3 世代のファームウェアを保存可能 ② ファームウェアの一括更新(50 台まで) ③ 外部サーバ(FTP または SSH)を利用したファームウェア更新
	VPN 管理	① メッシュ型またはスター型(冗長構成対応)の VPN を自動構成 ② VPN 接続状態表示
	運用管理機能	① 管理対象機器の一括登録 ② 管理対象機器の情報取得 (インターフェース情報、システム情報、設定情報、SYSLOG、経路情報等) ③ イベントログのリアルタイム表示 ④ 簡易ログサーバ ⑤ ネットワークテスト ※予定 (管理対象機器で ping、traceroute、パケットダンプ実行) ⑥ 死活監視(メール通知) ⑦ テナントデータの退避/復帰
認定/準拠		VCCI Class A 準拠、RoHS 指令対応
サイズ・重量	外観寸法	437mm(幅)×503mm(奥)×43mm(高さ) 突起物を除く ※ 19 インチラックマウント・1U サイズ
	重量	本体重量 約 11kg(梱包重量 15.2kg)
環境	使用電源	AC 90V~ 132V, 50/60 Hz±3Hz
	消費電力	約 125W(最大)、発熱量 約 450kJ(107.14kcal)
	動作環境条件	温度:0°C~40°C, 相対湿度:20%~85%(結露なきこと)
添付品		電源コード、19 インチラック取り付け金具、保証書

※ 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズ株式会社は、1985 年創立の情報通信分野のベンチャー企業です。ハードウェアとソフトウェアの両面からシステムを構築する、システムハウスとして通信システムのファームウェア受託開発に加え、これまでに培ってきた通信プロトコル・ソフトおよびハードウェア技術をインテグレートして自社製品『FutureNet®(フューチャーネット)シリーズ』を開発しています。

* センチュリー・システムズの特徴

- TCP/IP をはじめとし通信プロトコルの多くを自社開発し、豊富なプロトコル・ライブラリを取り揃え、他のシステムへの移植も迅速かつ柔軟に対応できる開発体制を持っています。

センチュリー・システムズの通信プロトコル開発実績	
上位層(5~7)	LPR、FTP、TELNET、HTTP、SMTP、POP、MIME、DNS、DHCP、BOOTP、RIP-1/2、SNMP、SSL、SAP、FL-net、BACnet
トランスポート層	TCP、UDP、SPX
ネットワーク層	IP(パケット優先制御付き)、ARP、RARP、ICMP、IPX、ISDN(Q.931)
データリンク層	PPP、PPPoE、IPCP、IPXCP、HDLC、ISDN(Q.921)
物理層 (ドライバを含む)	1000M/100M/10M Ethernet、SONET(SDH)OC-3/12/48、ATM、TokenRing、T1、ISDN(I.430)、無線(802.11)、SCSI、IEEE1394、USB、GPIO、PCMCIA、NDIS、RS-232、RS-422、RS-485、セントロ、LON

- FPGA や ASIC のためのハードウェアライブラリも充実し、ニーズに合った回路基板を短期間で実現できます。
- Linux を組込み用に応用して小型サーバやルータ等に利用しています。また、工業用の組込みシステムのベースとして Linux を利用できるノウハウを備えています。さらに Linux だけではなく iTRON 準拠の OS をベースに製品化も可能です。
- このようなハード/ソフト技術を活かし各分野においてシステムの IP 化に貢献しています。
- またこれらのノウハウを応用した自社製品 FutureNet®シリーズを展開しています。

* 開発事例

- マイクロジェネレータ(小型発電機)設備などの遠隔監視システムの開発と OEM 供給
- Web サーバ/ルータ/スイッチの遠隔管理システムの開発と販売
- ITS(高度道路交通システム)用ネットワークボードの開発と OEM 供給
- 自動車用工作機器メーカーの生産ロボット用ネットワークボードの開発と供給
- 各種プリンタのネットワークボード、プリンタ制御ソフトウェアの OEM 供給

* 自社製品 - FutureNet®シリーズラインアップ -

- * **FutureNet XR-510 / XR-540 / XR-730 / XR-1200** : VPN ルータ
- * **FutureNet NXR-120/NXR-130** : VPN ルータ
- * **FutureNet XR-430** : USB/CF カード型モバイルデータ通信端末に対応した VPN ルータ
- * **FutureNet RA-630, RA-1100** : RADIUS 認証サーバ
- * **FutureNet FA-110 / FA-120** : 超小型 RS-232/イーサネット変換機
- * **FutureNet MA-410, MA-420, MA-430** : 高性能/高拡張性 小型 Linux マイクロアプライアンスサーバ
- * **FutureNet MA-450/F, MA-450/XW, MR-250/F** : FOMA、CDMA 1X WIN 通信モジュール内蔵小型 Linux サーバ
- * **FutureNet AS-110, AS-150/F, AS-150/X** : アナログモデム/TA、FOMA、CDMA 1X 対応アクセスルータ
- * **FutureNet DS-140/C** : RAID ユニートを搭載したネットワークカメラ録画アプライアンス
- * **FutureNet FL-PCI/V2-100** : FA 業界標準通信プロトコル「FL-net」に対応した高性能 PCI ボード
- * **FutureNet NS-430** : 不正端末のネットワーク接続監視装置

● お問い合わせ先

FutureNet CMS-1200 に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。また、弊社ホームページも開設しておりますので合わせてご覧いただければ幸いです。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、簡単ではございますが新製品の紹介とさせていただきます。